



コロナ禍での活動と ミルキーの引っ越し

(うまエッセイ26)

コロナ禍でプログラムを行う上で一番大変だったことは、県をまたいでの移動がしづらいということでした。県外への移動が規制されていた時もありましたし、規制がなくても感染者数の多い名古屋から他県へ行くのがためられました。また高齢の両親がいる実家にも行きづらくなり、関西でのプログラムが難しくなりました。そのため、愛知牧場と愛知県森林公園乗馬施設での活動のみ行うことにしました。少ない回数の中でも、子どもたちの笑顔を見ていると、今だからこそ必要な活動だと強く感じました。

そしてもう一つの大きな問題が発生。小須田牧場のオーナーが亡くなったことにより、小須田牧場でミルキーとの活動ができなくなりました。様々な壁を前に、ミルキーを手放すことも頭によぎりました。でも、やはりまだまだ一緒に活動したいと思い、ミルキーとともに活動ができる場所探しが始まりました。いろいろな方に助けていただき、2020年秋にミルキーは山梨県北杜市の谷口牧場へ引っ越すことになりました。預託専門の牧場のため、預託費用が必要でしたが、コロナ禍で活動の見通しも立たない状況で、支払い続けられるだろうかという不安がありました。そんな時に「クラウドファンディングをやってみたら」という助言を受け、これしかない！とチャレンジすることになりました。その結果、目標金額を上回るご支援をいただき、前に進むことができました。本当にありがたいことでした。この時の皆様からの応援が、何としてもミルキーと活動を続けていくという原動力となりました。

その後2021年春には同じ北杜市内のファナウステージに引っ越しして、そこでも馬の学校の活動を行っていくこととなりました。しかしまだコロナ禍は続いており、預託料を支払いつつ、名古屋から通って活動を行っていくことに、次第に難しさを感じるようになっていきました。



おすすめの本

『馬のころ』 瀧本彩加／岩波書店



動物心理学の研究から得られた、馬のコミュニケーション能力について、わかりやすく書かれています。馬は人の感情を推理したり、大好きな人にはかまってほしいと思うそうで、馬への見方が変わるかもしれません。

著者の瀧本彩加さんは、かつて馬の学校のボランティアとしてお手伝いしていただきました。本の中で、馬の学校の活動についてもふれていただき、ミルキーの写真も載っています。ぜひ一度読んでみてください。

編集後記



北杜市に移住して5年目を迎えました。やるべきこともやりたいことも満載で、あっという間の4年間でした。裏山でのミルキー&アキオとの生活にもすっかり慣れ、ミルキーフレンズやアフタースクールの子どもたちとお世話をしながら過ごせて、あの時の決断はよかったと心から思える日々です。

ミルキーは2026年1月に27歳になります。アキオのエサも食べてしまう、まだまだ元気いっぱいのおじいちゃん。健康で長生きしてもらえるよう、適度な運動と体調管理に気を付けていきたいと思います。アキオは夏に引き馬デビューを果たし“できる男”になりつつあります。次は“頼れる男”を目指して、練習をがんばります。

2026年は午年ということで、馬たちと共に飛躍の年となるようにしていきたいと思います。みなさんにとっても、何こともウマくいく年になりますように！
(峯崎 友香理)

馬の学校通信のバックナンバーはこちらからご覧になれます。



【発行】 馬の学校 Milky Way

〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割3107 八ヶ岳南麓 URAYAMA

TEL FAX 0551-30-4397 E-mail umanogakkou@yahoo.ne.jp

ホームページ <http://www.horseschool.org>

第一種動物取扱業(展示)登録番号:第2241008号 動物取扱責任者:中井(峯崎)友香理





支援学校の宿泊学習

7月10日、山梨県立富士見支援学校の中学生が、宿泊学習の一環として、馬のお世話体験に参加してくれました。まずは馬の紹介をして、草をあげてみてから、やってみたいことを選んでチャレンジしました。

みんなが選んだのは、馬小屋掃除・ブラシがけ・引き馬乗馬・エサづくりでした。暑い中でしたが、協力して掃除をし、馬小屋はとってもきれいになりました。ブラシがけでは、虫を払うミルクキーの動きに注意しながら丁寧に行い、引き馬乗馬ではとてもいい笑顔が見られました。

馬の体験終了後は、裏山カフェAKIOSKでカレーランチをおいしくいただき、半日を楽しく過ごせたようです。

馬の学校MilkyWayでは、団体でのご利用も可能です。やりたい内容とご予算をお伺いして、ご相談の上プランをたてさせていただきます。



運動会を開催しました

11月30日に第一回馬の学校運動会を開催しました。ミルクーフレンズの子どもたちと話している中で、「運動会やったら楽しそう！」というところから、企画が始まりました。当日の競技種目は5つ、ハイキュー入れ・一輪車リレー・借り物競争・菓子食い&玉入れ・田んぼでリレーを行いました。

子どもたちは、よく走りました。保護者の方は、見ながら焼き芋を焼いたり、タイムを計ったり、ボールを子どもたちに手渡したり。みんなで創る運動会でした。初めての試みでしたが、馬に乗る競技は1つだけでも、楽しくおいしい時間となりました。

終わった直後に「また来年もやろうね!」と子どもたち。来年もやるよー!



中学生の職場体験

7月3日-4日の2日間、北杜市と韮崎市の中学2年生3名が、職場体験に来ました。午前中は馬の学校MilkyWayでの体験、午後はURAYAMAで農作業の体験をしてもらいました。

馬の飼育管理の体験ということで、馬小屋掃除、ブラシがけ、エサづくり、草集め、引き馬練習(1日目)、乗馬体験(2日目)などを行いました。さすが中学生、テキパキと協力しながら作業を行っていました。2日目になると、馬との心理的、物理的距離もぐっと近くなり、進んでブラシをかけたり、裏掘りに挑戦したりしました。

3人のうちの1人は、将来厩務員になりたいという明確な夢があり、馬のことをたくさん質問していました。でも、まだやりたいことはわからないという中学生も多いと思います。今、目の前のことに一生懸命取

り組んでいけば、将来、どんな仕事に就いても、そのことは生かされることだと思います。

馬と過ごした2日間、いつか「そういえばあの時、、、」と思い出してもらえたら嬉しいです。



大人の体験参加、 増えています!

馬の学校MilkyWayでは、年齢に関係なく、馬とのふれあいや乗馬を楽しんでもらいたいと思っています。私も大学生になってから馬とのかかわりを始め、人生が変わりました(笑)ですので、大人の方にも体験してもらうことで、自分を見つめ直したり、新たな世界が広がったりするのを感じてもらいたいと思っています。

これまでは子どもたちの参加が多かったのですが、夏以降は大人の方の参加も増えてきています。初めて馬にかかわるという方もいれば、かつてかかわったことがあったり、現在も外乗などで馬に乗っているという方も。みなさん「ゆっくりとふれあいたい」というご希望での参加で、心ゆくまでブラシがけをしたり、ミルクキーの背中であたたかさを感じてもらったりしています。親子での参加で、親御さんの方が楽しんでいる?ということもあります。

日々の忙しい日常から離れ、馬とゆっくりじっくりと向き合うことで、見えてくるものがあります。ぜひ体験してみてください。定期的にかかわりたい方には、大人のミルクーフレンズもおすすめです。



HP, Instagram, Facebookは
ここからアクセスしてね!